



日本建築家協会近畿支部は このような活動を行っています

日本建築家協会近畿支部は、建築家の社会認知度アップと評価の向上をめざして、地域に根ざした公益活動の促進と次世代への継承につながる活動を行っています。我々建築家は、厳しい自己研鑽を行い、高い倫理意識を持って設計監理の業務を遂行することを通じてクライアントと社会公共のために貢献し、より豊かで美しく安全な国土と都市と建築の創造に努めていきたいと考えています。

建築家の資質・技能向上



建築家の資質・技能の向上や、次世代を担う学生や若手建築家の育成、交流を目的とした多種多様なセミナー、展覧会、見学会、海外視察などを各地域会や委員会、部会で数多く開催しています。

JIA 建築家大会 2016



建築家の顕彰と建築文化の普及



「関西建築家大賞」「関西建築家新人賞」として、すぐれた作品を選出し建築家を表彰しています。また、歴史を刻んだ建築物などを調査、研究し、保存、再生する支援と情報交換を行っています。

地域との交流や国際交流



未来を担う子供たちにはワークショップを通して学習支援を行っています。また、韓国や中国との国際交流により、諸外国の建築家や学生と繋がり、活発な情報交換、連携を行っています。

行政への協力、企業との連携



市町村と災害時応援協定を締結したり、災害から人的被害を防ぐ逃げ地図を作成するなど、行政に対して協力・提言を行っています。また建材メーカー(協力会員)と共同して、意匠性の高い優れた建材の開発を行っています。



photo: 綿業会館
日本建築家協会近畿支部事務局がある綿業会館は昭和6年(1931年)竣工の歴史的建造物です。設計は建築家の渡辺節。国の重要文化財(2003年指定)。近代化産業遺産(2007年認定)。

この他にも、日本建築家協会(JIA)近畿支部では様々な活動を行っています。詳しくは近畿支部WEBサイトをご覧ください。



公益社団法人 日本建築家協会 近畿支部
〒541-0051 大阪市中央区備後町2-5-8綿業会館4F
TEL:06-6229-3371/FAX:06-6229-3374
<http://www.jia.or.jp/kinki>

公益社団法人 日本建築家協会

The Japan Institute of Architects

近畿支部

組織と活動のご案内



第13回関西建築家大賞 長坂 大 「宇治のアトリエ (京都府宇治市)」 撮影者: 杉野圭

